

拠出金名：アフリカ連合平和基金拠出金

国際機関等名	アフリカ連合 (英文名称・略称) African Union (AU)					
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	○その他		
所轄官庁担当局課名	外務省中東アフリカ局アフリカ第一課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
単 位	金 額				拠出率(%) (注1)	ODA率(%)
	邦 貨 (千 円)	外 貨1 (千ドル)	外 貨2	レ ー ト		
平成18年度	26,750	241		1\$= 111円	(2006年)調整中	100
平成17年度	26,750	250		1\$= 107円	(2005年)調整中	100
平成16年度	241,253	2,193		1\$=110円	(2004年) 0.7%	74.4
拠出上位5ヶ国・機関				国際機関等の財政(注2) (2003年度決算)		
	国 名	金額(千ドル)	率(%)	当該年度の収入 6,239,310.27ドル		
1位	EU	6,597	35.9	当該年度の支出		
2位	デンマーク	2,633	14.3	次年度への繰越		
3位	カナダ	1,644	8.9	会計検査機関名		
4位	ノルウェー	808	4.4	HST Chartered Accountant		
5位	フィンランド	651	3.5	(現在の構成員の出身国: )		
上記の率及び順位は2004年のもの						
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
<p>AUは、アフリカの一層高度な政治的・経済的統合の実現と紛争の予防・解決に向けた取り組み強化のために2002年7月アフリカ統一機構(OAU)が発展的に改組されて成立。この発足以来、AUはアフリカの地域統合・協力の中核として急速に機能・役割を拡大しており、特に平和・安全保障分野で活動が強化(大湖地域、スーダン和平等)されている他、国連改革、各種選挙等でアフリカ統一の立場の形成に貢献している。我が国を含むG8等国際社会はアフリカの自助努力の現れとしてAUを極めて高く評価しており、我が国としても、AU常駐政府代表の任命、2006年5月の小泉総理(当時)のAU本部訪問等ハイレベルでの交流を深めている。</p>						
<p>合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価</p>						
<p>AUは、04年3月に全アフリカ議会、5月に平和・安全保障理事会を設置し、また、05年3月に経済・社会・文化理事会を設置した他、05年より最高機関である総会(首脳会議)の年2回開催(それまでは年1回)を決定する等、機構整備・機能強化を着実に進めている。加えて、2007年7月、一部似た機能を有するアフリカ開発のための新パートナーシップ(NEPAD)のAUへの統合が決定される等、機構整備・合理化のための改革が進められている。我が国としてもかかるAUの動きを評価・支持している。</p>						
邦人職員数 うち幹部以上	0人 うち 0人	当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率		471人(2006.1) 0%		
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考		
なし						
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
なし。(AUは、オーナーシップの原則に基づき、幹部ポストはアフリカ人のみ採用)						

(注1) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2004年～2006年)。率は、①域外国からの拠出金、②域内国の拠出金、③AUの一般予算からの移転、を合計した数字に対する割合。

(注2) 収入、支出等はAU全体の予算ではなく、AU平和基金に関するもの。